

仮説実験授業講座in岩見沢での分子模型づくり

2004. 12. 31 小樽分子模型の会 斎藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp

<http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

ナイターで分子模型づくり

2004年3月30日～31日に「仮説実験授業講座in岩見沢」が行われました。昨年はブラジルから帰国してすぐに1日だけ参加してもらいましたが、岩見沢仮説サークルの元気が伝わってくる気持ちの良い会でした。

今年はボクからお願いして、ナイターで分子模型づくりをさせてもらいました。ナイターは平間さんの蕎麦づくりと並行して行われ、数人の方が自分で作りたい分子模型を作ってくれました。



恥ずかしく感じました

分子模型づくりには西田里美さんが参加してくれました。彼女はボクが教師になって初めて担任したクラスの生徒です。彼女たちを担任した頃はまだ仮説に出会ったばかりの頃でしたが、もちろん授業書もやってなくて、それどころかとんでもない暴力教師でした。そんな教師によくついてきてくれたと感謝しています。そんなボクの過去を知っている人が同じテーブルで分子模型を作っているのはとても恥ずかしく感じました。うれしさもありましたが…。

2日目は榎原先生が子ども達に分子模型づくりを教えてくださいました

2日目は《自由電子が見えたなら》の講座を担当していたので、榎原先生が急遽、子ども達に分子模型づくりを教えてくださいました。子ども達も喜んでくれたようで、何人かが感想を書いてくれました。

・ぜんしゅるいをつくったよ。ぜーんぶすっごくたのしかったよ。1番たのしかったのは、もけいづくりは、すごくたのしかったよ。(あべちはるさん)

・ぜんぶできたよ。もけいづくりたのしかったよ。(まつもとまいさん)

・分子模型は、難しいかもしれませんが、その他は家でできそうに挑戦してみようと思いました。とても楽しかったです。(櫻田裕子さん)

